

◎ 発行者 ◎

・ 田中 美優子
・ 福田 美雅

中野小ECOクラブ
どんくま



わたらせ

渡良瀬

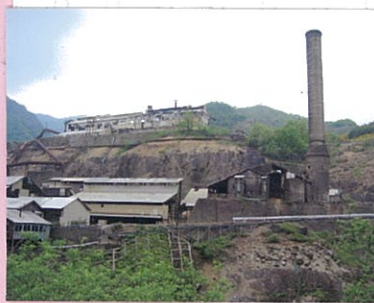
新聞

ECO原点・渡良瀬川の旅

渡良瀬川
日光市足尾を原流にし、全長約106.7km。利根川に注ぐ一級河川。群馬県、栃木県を主に流れる。



足尾も流れる渡良瀬川



足尾歴場の写真



発見!!

山で

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

発見!!

渡良瀬遊水地

渡良瀬遊水地にはヨシという植物が生えています。ヨシはとても高く、約三メートル四メートルあります。



ヨシの役割

遊水地にはヨシの浄化作用があります。ヨシの根が水をきれいにし、その場所を水が通ると、きれいな水になって出てくるそうです。

ヨシには水をきれいにする働きがあるんだね。



渡良瀬遊水地って何?

ハートの形をしている。栃木県・群馬県・埼玉県・茨城県の4県にまたがる。面積は約33km²で、なんと東京ドーム約700個分!!

縦割遠足
私達の学校では毎年十一月になると、縦割遠足があります。五・六年生が一・四年のめんどろをみながら、多々良沼周辺に遠足に行くというものです。縦割遠足では、さまざまな自然にふれることができます。

五月に30kmサイクリングを行いました。スタート地点は大学の自然エネルギー研究施設。見た事もない発電装置がたくさんありました。



大学もECO

渡良瀬川沿いに足利日赤病院があります。その病院には風力発電や、ソーラーパネルがたくさんありました。



病院もECO

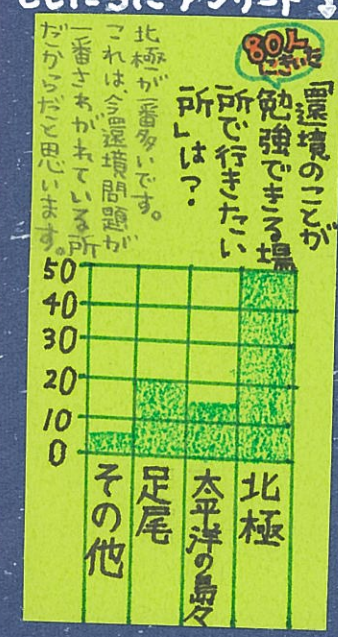
30kmサイクリングの記録

植林の様子



げ山になってしまいました。現在も山はげ山のままだです。その山をもとにもどしてあげよう。という事で、今も植林を続けています。

ともだちにアンケート



こんな所にもECO発見!

河川敷には、滑走路もありました。そのグライダーは屋根にソーラーパネルがつけられていました。

バイオトイレ



簡易トイレ



このトイレは、河川敷の公園や野球場にたくさんありました。

トイレもECO

サイクリングのゴールには、「バイオトイレ」がありました。このトイレは、微生物の力でうんちやおしっこを分解してしまおうそうです。

足利の遊水地間の30kmでは、たくさんの場所で「環境にやさしい」ものを発見できました。

ちょっと寄り道

白鳥飛来の地
多々良沼
白鳥は、冬の訪れを告げる鳥です。冬になると多々良沼にはたくさんの白鳥達がやって来ます。多々良沼には、白鳥達が暮らすために大切な環境が整っているからです。でも!!! 温暖化が進み、多々良沼が温かくなってきたら、白鳥達も多々良沼に来なくなり、別の北国へ移動してしまいます。そうならないためには、一人一人が意識をして、さまざまなECO活動に取り組んでいくことが大切です。多々良沼に、いつまでも白鳥達が来てくれると良いですね。